

龍ヶ崎市(りゅうがさきし)

	市章	〒 301-8611	地域指定	一部事務組合加入事業	法人番号	2000020082082
	〈住所〉	龍ヶ崎市3710番地	近郊整備	退職手当 消防賞しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 水道 下水道使用料徴収 ごみ し尿 消防 共同研修 水防	公営企業	※令和3年3月31日現在 法適用(公共下水 農業集落排水) 法非適用(宅造)
〈TEL〉	0297-64-1111	〈FAX〉	0297-60-1583			
〈HP〉	http://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp/					
〈e-mail〉	hisyo@city.ryugasaki.lg.jp					
類型	Ⅱ-3	地方公共団体コード	082082	面積	78.59 km ²	

<行政組織>

①長等(令和3年5月1日現在)

長	なかやま かずお 中山 一生 (58歳)	任期	令和4年1月17日
		就任回数	3期目
副市長	欠員		

②議会(令和3年5月19日現在)

議長	滝沢 健一	副議長	久米原 孝子		
任期	令和5年4月30日	条约定数	22人	現議員数	22人
党派別	公明党4人、日本共産党2人、自由民主党1人、無所属15人				

③職員数(令和2年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係		公営事業会計関係		
	うち一般行政関係				
443	404	357	39		
一般行政職の平均給料月額	3,306 百円	ラスパイルズ指数	97.5	地域手当補正後ラス指数	96.6
全職員数の推移	平成29年4月1日	平成30年4月1日	平成31年4月1日		
	440	442	438		

④機構図(令和3年4月1日現在)

<市長>-<副市長>	
総務部	法制総務課、人事課、財政課、情報管理課、契約検査課
市長公室	秘書課、企画課、シティセールス課、牛久沼プロジェクト課
福祉部	社会福祉課、生活支援課、こども家庭課、介護福祉課
健康づくり推進部	健康増進課、新型コロナワクチン対策課、健康長寿課、保険年金課、スポーツ都市推進課
市民生活部	市民窓口課、税務課、納税課、コミュニティ推進課、生活安全課
産業経済部	商工観光課、農業政策課、環境対策課
都市整備部	都市計画課、道路整備課、下水道課、都市施設課
<危機管理監>	危機管理課
<会計管理者>	会計課
<教育委員会>-<教育長>	
事務局	教育総務課、文化・生涯学習課、指導課
教育機関	教育センター、学校給食センター
市議会事務局	
選挙管理委員会事務局(総務部法制総務課兼務)	
監査委員事務局	
公平委員会事務局(総務部法制総務課兼務)	
農業委員会事務局	
固定資産評価審査委員会事務局(総務部法制総務課兼務)	

<概要>

①沿革

昭和29年3月20日	市制施行
昭和30年2月21日	編入
高須村の一部	

②地勢・風土等

龍ヶ崎市は、「水と緑」の豊かな自然環境に恵まれた、首都45km圏内に位置する茨城県南部の都市である。「スポーツ健康都市」を宣言している当市では、総合運動公園が整備されたこともあって、スポーツへの取組がより活発となっている。特に流通経済大学とは、スポーツをはじめとした行政との連携、市民との交流が盛んに行われている。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (令和3年4月1日)	
	平成17年	平成22年	平成27年		
人口	男	39,531	40,247	38,959	37,767
	女	39,419	40,087	39,383	38,239
	合計	78,950	80,334	78,342	76,006
世帯数	27,799	30,092	30,472	32,380	

④有権者数(令和3年3月1日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	31,903	32,358	64,261	

<産業・経済>

①生産・所得(平成30年度)

市町村内総生産	2,598 億円	住民所得	2,266 億円
		人口1人当り住民所得	2,940 千円

②産業構造

区分	総生産額(平成30年度)		就業人口(平成27年国調)	
第1次	2,710	1.0%	863	2.5%
第2次	115,759	44.6%	9,555	27.9%
第3次	139,855	53.8%	23,852	69.6%
総額・総数	259,770	-	36,124	-

③農業・工業・商業

業種	農家数	うち専業農家戸数	農業就業人口
農業 (平成27年2月1日)	920	200	918
製造業 (令和元年6月1日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H30.1.1~12.31)
	108	7,422	283,639
卸・小売業 (平成28年6月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (H27.1.1~12.31)
	534	4,889	102,377

④特産物

龍ヶ崎トマト、コシヒカリ、コギク、龍ヶ崎コロッケ、クリスタルガラス

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成30年度決算	令和元年度決算	増減率
歳入	25,061,083	26,136,808	4.3
歳出	24,211,053	25,016,359	3.3
形式収支	850,030	1,120,449	-
実質収支	623,401	767,167	-
単年度収支	△ 311,692	143,766	-
実質単年度収支	△ 310,514	144,542	-

②主な歳入・歳出(令和元年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	26,137	-	1,076	4.3
地方税	10,185	39.0	34	0.3
地方交付税	3,403	13.0	192	6.0
国庫支出金	3,763	14.4	355	10.4
地方債	1,953	7.5	279	16.7
うち臨財債	921	3.5	△ 115	△ 11.1
その他	6,833	26.1	216	3.3
うち繰入金	894	3.4	352	64.9
歳出	25,016	-	805	3.3
義務的経費	13,362	53.4	91	0.7
人件費	4,127	16.5	△ 77	△ 1.8
扶助費	6,621	26.5	200	3.1
公債費	2,614	10.4	△ 32	△ 1.2
投資的経費	2,059	8.2	306	17.5
普通建設事業費	2,058	8.2	305	17.4
うち補助	280	1.1	167	147.8
うち単独	1,741	7.0	110	6.7
その他の経費	9,595	38.4	408	4.4
うち繰出金	2,607	10.4	50	2.0

③主要指標(令和元年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (12.77)
連結実質赤字比率	- % (17.77)
実質公債費比率	5.3 % (25.0) [6.7]
将来負担比率	- % (350.0) [41.9]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(令和2年度)	0.769	[0.707]
経常収支比率	94.8 %	[92.4]
標準財政規模(令和2年度)	15,082 百万円	[15,286]
地方債現在高(A)	22,762 百万円	[25,735]
債務負担行為支出予定額(B)	7,215 百万円	[5,072]
積立金現在高(C)	5,400 百万円	[6,586]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	24,577 百万円	[24,221]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(令和元年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	4,233,833 (40.8)	4,157,658 (40.8)	98.2 [96.8]
市町村民税・法人 (構成比)	730,090 (7.0)	714,742 (7.0)	97.9 [98.8]
固定資産税 (構成比)	4,143,066 (39.9)	4,060,222 (39.9)	98.0 [96.5]
市町村税合計 (国保除く)	10,382,654	10,184,841	98.1 [96.9]

<公共施設整備状況>(令和元年度) ※1は令和2年度

小学校 ※1	11 校	体育館	2 か所
中学校 ※1	7 校	プール	2 か所
義務教育学校 ※1	0 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※1	4 園	老人福祉施設	36 か所
保育所 ※1	7 か所	病院・一般診療所	47 か所
認定こども園 ※1	6 園	道路改良率	58.7 %
図書館	1 か所	道路舗装率	79.8 %
公営住宅	168 戸	上水道等普及率	80.5 %
公民館等	1 か所	汚水処理普及率	93.0 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
若者・子育て世代の住み替え支援	H27 ~	市内で初めて住宅を取得し、住宅ローンを抱える若者・子育て世代を経済的に支援することにより、若者・子育て世代の住み替えを支援し、定住化を促進する。	30
保育環境の充実	H28 ~	駅前こどもステーションの運営、保育所の受入体制の充実、ファミリーサポートセンター・リフレッシュ保育の充実を図る。	68
若者のスキルアップ支援	H28 ~	保育士や幼稚園教諭の資格取得に係る資金貸付、市内の保育所等に就労する保育士への家賃補助などにより、保育士等の確保を図る。	11
起業・創業の支援	H29 ~	地域における創業の促進を目的とした「創業支援事業計画」に基づき、市独自の相談窓口や創業スクールの開催、創業時補助金などにより、起業・創業を支援する。	19
定住人口・関係人口創出事業	R3 ~	市の認知度向上及びまちへの推奨意欲を高め、移住・定住人口の獲得につなげる(龍ヶ崎創出事業、ファンクラブ事業など)	11

②今後の主要課題・特色ある行政等

<p><主要課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少、少子高齢化社会への対応 ・定住の促進 ・公共施設再編成の取組 ・龍ヶ崎市駅東口ロータリーの改修 ・牛久沼を含めた龍ヶ崎市駅周辺地域の活性化 ・中心市街地の活性化の推進(まちなか再生) <p><特色ある行政></p> <ul style="list-style-type: none"> ・龍・流連携事業(流通経済大学との連携) ・子育て中の保護者への禁煙外来の受診費用の助成 ・国際スポーツ大会(オリンピック・パラリンピック等)を契機とした交流事業 ・英語教育の推進、外国語活動・外国語指導の充実 ・ICT教育の推進 ・龍ヶ崎市市民遺産の認定・活用 ・地域防災力の強化・防災士の養成 ・健康マイレージ事業 ・農作物等直売所の設置 ・中核的な地域コミュニティ活動、推進
--